

神奈川県南支部のホームページは（[全日本建設交通一般労働組合 \(ctg-kennan.net\)](http://ctg-kennan.net)）をクリックか右のQRコードからアクセスできます。分会・班の仲間は多くの労働者に広げてください。



2026年3月2日

かながわけんなんしふ

建交労神奈川県南支部

2026年春闘 No.9

2025年度推進ニュース⑩通算407

発行責任者 小島 茂

## 神奈川交運共闘3.1自動車パレードを実施 晴天の港横浜で2026年春闘をアピール

神奈川交運共闘（自交総連・建交労・港湾労働組合・検教労連・港運海貨労協・横浜港湾労協で構成）は、2026年春闘の山場を控えた3月1日、晴天の港横浜で春闘勝利に向けた決起集会と自動車パレードを実施し35名の参加者と23台の車両が結集しました。建交労では首都圏交運共闘副議長として参加した神田支部の上村委員長、高橋神奈川県本部書記長はじめダンブ・トラック・事業団部会の13名が参加しました（神奈川県南支部からは小島委員長、金崎書記長、佐藤執行委員、特別執



決起集会で司会を担当する高橋副議長

行員の和泉・大島の両氏が参加しています。

山下ふ頭での決起集会は高橋副議長が進行役を担当、主催者を代表して富松議長（自交総連）は「物価高で賃上げが追いついてない。交通運輸産業で賃上げを勝ち取ろう」と呼びかけました。来賓挨拶では神奈川春闘共闘会議の山田事務局長が「春闘宣伝でシールアンケートを行ったところ賃上げ要求額では5万円以上が多く、医療職場でも賃上げ要求が高まっている」と指摘、首都圏交

来賓挨拶する首都圏共闘の上村副議長

運共闘会議の上村副議長は「運輸産業の人手不足は深刻だ。また、

国の予算の関係で4月1日からの軽油取引税暫定税率撤廃は不透明になっている」と報告しました。

続いて石井副議長（横浜港湾労協）が決意表明をおこな

い、富松議長の団結ガンパローで集会を締めました。集会後は山下ふ頭から自動車パレードに出発し、休日と晴天に恵まれた観光スポット“みなとみらい”では市民や観光客の注目を集めて2026年春闘をアピールしました。



本号の記事は金崎書記長が担当しました。写真は和泉特別執行委員、金崎書記長等の提供です。

※推進コース前号⑩の発行日が3月26日になっていますが2月26日の誤りでした。お詫びし訂正致します。